

第5号

2014年
5月23日



Safety Mail

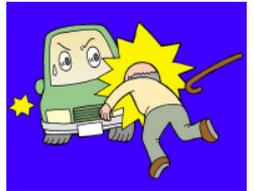
● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成26年4月末現在の人身事故》

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	2,156	24	2,768
前年	2,433	21	3,172
増減	-277	+3	-404

	件数	死者	傷者
本年	539	17	377
前年	577	9	354
増減	-38	+8	+23

交通事故の件数は減少していますが、死者は増加しています。
特に高齢者の事故は、死者が大幅に増加しており、傷者も増加しています。

▶ シートベルト・チャイルドシート着用の徹底 運転者の違反点数 1点

車に乗ったらシートベルトを着用する、6歳未満の子どもを車に乗せる時はチャイルドシートを使用する、しっかり守って万が一の事故に備えましょう。

滋賀県のシートベルト着用率（運転席）

97.5% 全国33位

（助手席） **91.8%** 全国41位

（後部座席） **43.3%** 全国9位

平成25年10月 シートベルト着用率全国調査による



平成25年中の自動車乗車中死者27人（小特を除く）

着用していたのは **9人**

着用率 **33.3%**

着用していなかったのは **18人**

18人のうち9人（50%）が、シートベルトを着用していれば助かった可能性があります。

滋賀県のチャイルドシート使用率

60.8% 全国23位

平成25年4月 チャイルドシート使用率全国調査による

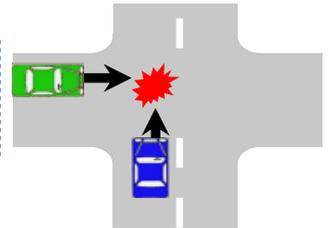


チャイルドシートは使用の方法を誤ると、効果がなくなりますので、取扱説明書をよく読んで、正しく使用しましょう。

子どもの体格に合い、座席に確実に固定できるチャイルドシートを選びましょう。

<事故事例>

昨年発生した出合頭事故で、チャイルドシートを使用していなかった幼児が死亡しました。



▶ 車と自転車の事故防止

平成25年中 滋賀県内で発生した自転車に関係する人身事故

1,245件 (全事故の**15.9%**)

うち、高校生が関係する事故

186件 (全自転車事故の**14.9%**) ← 通学中の事故が約7割

うち、中学生が関係する事故

135件 (全自転車事故の**10.8%**) ← 通学中の事故が半数以上



<自転車事故の注意ポイント>



- ◆ 交差点では、一時停止の標識があれば停止して、見通しが悪い場合は徐行して、安全確認をしましょう。
- ◆ 左折時や右折時、横断歩道や自転車横断帯を走っている自転車に注意しましょう。
- ◆ 歩行者と違い、自転車はスピードが出るため、安全確認した後に、急に走ってくる可能性があることを認識しましょう。

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp